

鶴ヶ島市富士見市民センター主催講演会

# LD・ADHD等の 心理的擬似体験プログラム

「読み」「書き」「計算」の困難を体験してみよう！



読む、書く、聞く、話す、計算する…

自分が簡単にできたことは、子どももできて当然  
と思い込んでいませんか？

できないのは、やる気や練習が足りないから  
と頭ごなしに叱咤激励していませんか？

大人が気づいていないけれど、  
子どもは精一杯頑張っていて、それでもできなくて、  
つらい思いをしているのかもしれない。

このプログラムでは、

- ・心理的擬似体験を通して、そんな子どもの抱える困難さを知り、学習場面で味わっているであろう「焦り」「不安」「いら立ち」を感じることができます。
- ・LD・ADHD等への理解を深め、どのような支援が必要かを考えます。

日時：2017年3月30日(木)

10:00~12:00

会場：鶴ヶ島市富士見市民センター集会室

参加費：無料

持ち物：鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム

申込み：鶴ヶ島市富士見市民センターへ

☎049-287-1661 3月28日(火)まで

講師：鈴木佳子先生

青山学院大学卒業

星槎大学で心理・特別支援教育を履修  
和光市子育て電話相談員

LD学会所属・特別支援教育士

ありすの家(東京都町田市)・こっこの  
会(鶴ヶ島市)で、学習指導・SST指  
導・発達検査・教育相談を行う。

※保育あります。6ヶ月以上、10人まで(申込み順)、無料

保育の申込みは、3月13日(月)~17日(金)に鶴ヶ島市富士見市民センターへ。

共催：こっこの会(子どもの特性を見守り育む会)